

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成29年7月6日(2017.7.6)

【公開番号】特開2016-1837(P2016-1837A)

【公開日】平成28年1月7日(2016.1.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-001

【出願番号】特願2014-121628(P2014-121628)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

H 0 4 N 5/765 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/76 Z

H 0 4 N 5/91 L

H 0 4 N 5/225 F

【手続補正書】

【提出日】平成29年5月26日(2017.5.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

撮影した映像をネットワークを通して配信する複数のネットワークカメラ装置に接続され、各ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する録画装置であって、

ネットワークカメラ装置との接続の確立に用いられる設定情報を登録処理する登録手段と、前記設定情報で前記ネットワークカメラ装置に接続を確立できるか否かを検証する検証手段とを有し、

前記登録手段は、

前記ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する運用モードに移行する前に、設定モードにおいて、前記検証手段により接続ができるか否かの検証を実施しないで前記設定情報を登録処理し、

前記検証手段により接続が確立したと検証したのち、前記設定モードから前記運用モードへ移行することを特徴とする録画装置。

【請求項 2】

前記設定モードのネットワークカメラ装置の設定情報は、少なくともネットワークカメラ装置のアドレス情報と機種情報であることを特徴とする請求項 1 に記載の録画装置。

【請求項 3】

前記検証手段は、

前記設定モードにおいて、ユーザーの操作により登録済みの複数のネットワークカメラ装置の設定情報の全てもしくは指定の幾つかについて、接続を確立できるか否かの検証を実行することを特徴とする請求項 1 に記載の録画装置。

【請求項 4】

前記設定モードにおいて、登録したネットワークカメラ装置の設定情報の機種情報を用いて、録画の期間、映像設定、および、雲台機構をもつ機種については、撮影方向からなる録画スケジュールの設定を実行する制御手段を有することを特徴とする請求項 2 に記載の録画装置。

【請求項 5】

前記検証手段により登録済みのネットワークカメラ装置の設定情報について接続の検証を行い、接続が確立したネットワークカメラ装置について機種情報を取得し、設定済みの機種情報と異なる場合には、録画スケジュール設定に含まれる機種依存設定について、前記録画スケジュール設定で用いた機種情報と、前記接続して取得した機種情報との差から変換をして更新する制御手段を有することを特徴とする請求項 1 に記載の録画装置。

【請求項 6】

撮影した映像をネットワークを通して配信する複数のネットワークカメラ装置に接続され各ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する録画装置であって、

ネットワークカメラ装置の設定情報を登録するにあたり、ネットワークカメラ装置との接続の確立に用いられる接続情報として運用版接続情報と設定版接続情報を設定する登録手段と、

前記接続情報で前記ネットワークカメラ装置に接続を確立できるか否かを検証する検証手段とを有し、

登録するネットワークカメラ装置の設定情報の設定版接続情報は、既に登録済みのネットワークカメラ装置の設定情報の設定版接続情報として存在していても登録処理する接続情報であり、

登録するネットワークカメラ装置の設定情報の運用版接続情報は、既に登録済みのネットワークカメラ装置の設定情報の運用版接続情報として存在している場合には、ネットワークカメラ装置の登録追加は行わない接続情報であり、

前記登録手段は、

前記ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する運用モードに移行する前に設定モードにおいてネットワークカメラ装置の設定情報の登録処理を行う場合、前記検証手段により設定版接続情報で接続の検証を行い、接続が確立できた場合には接続先の機種情報を取得して登録処理を行い、

前記検証手段により運用版接続情報で接続の検証を行ったのち、前記設定モードから前記運用モードへ移行することを特徴とする録画装置。

【請求項 7】

前記設定モードにおいて、登録したネットワークカメラ装置の設定情報の機種情報を用いて、録画の期間、映像設定、および、雲台機構をもつ機種については撮影方向からなる録画スケジュールの設定を実行する制御手段を有することを特徴とする請求項 6 に記載の録画装置。

【請求項 8】

前記設定モードから前記運用モードに切り替える前、前記検証手段により前記運用版接続情報で接続の検証を行い確立できた場合には機種情報を取得し、前記設定版接続情報で取得した機種情報と前記運用版接続情報で取得した機種情報とが異なる場合には、録画スケジュール設定に含まれる機種依存設定について、前記設定版接続情報で取得した機種情報と前記運用版接続情報で取得した機種情報との差から変換をして更新する更新手段を有することを特徴とする請求項 6 に記載の録画装置。

【請求項 9】

撮影した映像をネットワークを通して配信する複数のネットワークカメラ装置に接続され、各ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する録画装置の制御方法であって、

ネットワークカメラ装置との接続の確立に用いられる設定情報を登録処理する登録工程と、前記設定情報で前記ネットワークカメラ装置に接続を確立できるか否かを検証する検証工程とを有し、

前記登録工程は、

前記ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する運用モードに移行する前に、設定モードにおいて、前記検証工程において接続ができるか否かの検証を実施しないで前記設定情報を登録処理し、

前記検証工程において接続が確立したと検証したのち、前記設定モードから前記運用モードへ移行することを特徴とする録画装置の制御方法。

【請求項 10】

撮影した映像をネットワークを通して配信する複数のネットワークカメラ装置に接続され各ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する録画装置の制御方法であって、

ネットワークカメラ装置の設定情報を登録するにあたり、ネットワークカメラ装置との接続の確立に用いられる接続情報として運用版接続情報と設定版接続情報を設定する登録工程と、

前記接続情報で前記ネットワークカメラ装置に接続を確立できるか否かを検証する検証工程とを有し、

登録するネットワークカメラ装置の設定情報の設定版接続情報は、既に登録済みのネットワークカメラ装置の設定情報の設定版接続情報として存在していても登録処理する接続情報であり、

登録するネットワークカメラ装置の設定情報の運用版接続情報は、既に登録済みのネットワークカメラ装置の設定情報の運用版接続情報として存在している場合には、ネットワークカメラ装置の登録追加は行わない接続情報であり、

前記登録工程は、

前記ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する運用モードに移行する前に設定モードにおいてネットワークカメラ装置の設定情報の登録処理を行う場合、前記検証工程において設定版接続情報で接続の検証を行い、接続が確立できた場合には接続先の機種情報を取得して登録処理を行い、

前記検証工程において運用版接続情報で接続の検証を行ったのち、前記設定モードから前記運用モードへ移行することを特徴とする録画装置の制御方法。

【請求項 11】

撮影した映像をネットワークを通して配信する複数のネットワークカメラ装置に接続され、各ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する録画装置の制御手順をコンピュータに実行させるプログラムであって、

ネットワークカメラ装置との接続の確立に用いられる設定情報を登録処理する登録手順と、前記設定情報で前記ネットワークカメラ装置に接続を確立できるか否かを検証する検証手順とを有し、

前記登録手順は、

前記ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する運用モードに移行する前に、設定モードにおいて、前記検証手順において接続ができるか否かの検証を実施しないで前記設定情報を登録処理し、

前記検証手順において接続が確立したと検証したのち、前記設定モードから前記運用モードへ移行することをコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 12】

撮影した映像をネットワークを通して配信する複数のネットワークカメラ装置に接続され各ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する録画装置の制御手順をコンピュータに実行させるプログラムであって、

ネットワークカメラ装置の設定情報を登録するにあたり、ネットワークカメラ装置との接続の確立に用いられる接続情報として運用版接続情報と設定版接続情報を設定する登録手順と、

前記接続情報で前記ネットワークカメラ装置に接続を確立できるか否かを検証する検証手順とを有し、

登録するネットワークカメラ装置の設定情報の設定版接続情報は、既に登録済みのネットワークカメラ装置の設定情報の設定版接続情報として存在していても登録処理する接続情報であり、

登録するネットワークカメラ装置の設定情報の運用版接続情報は、既に登録済みのネッ

トワークカメラ装置の設定情報の運用版接続情報として存在している場合には、ネットワークカメラ装置の登録追加は行わない接続情報であり、

前記登録手順は、

前記ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する運用モードに移行する前に設定モードにおいてネットワークカメラ装置の設定情報の登録処理を行う場合、前記検証手順において設定版接続情報で接続の検証を行い、接続が確立できた場合には接続先の機種情報を取得して登録処理を行い、

前記検証手順において運用版接続情報で接続の検証を行ったのち、前記設定モードから前記運用モードへ移行することをコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム

。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明の録画装置は、撮影した映像をネットワークを通して配信する複数のネットワークカメラ装置に接続され、各ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する録画装置であって、ネットワークカメラ装置との接続の確立に用いられる設定情報を登録処理する登録手段と、前記設定情報で前記ネットワークカメラ装置に接続を確立できるか否かを検証する検証手段とを有し、前記登録手段は、前記ネットワークカメラ装置から送信された映像を記録する運用モードに移行する前に、設定モードにおいて、前記検証手段により接続ができるか否かの検証を実施しないで前記設定情報を登録処理し、前記検証手段により接続が確立したと検証したのち、前記設定モードから運用モードへ移行することを特徴とする。